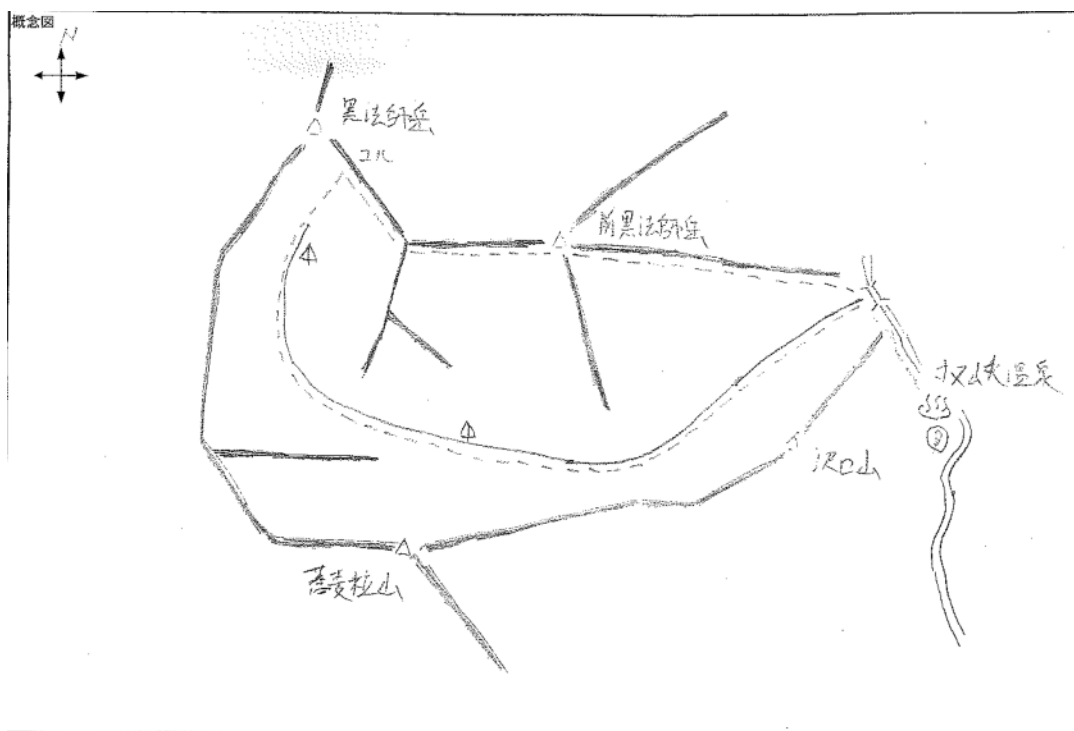


大間川

2022年9月16日～17日

L: 広瀬、メンバー: 坂野、石田 (記)



1 日目 9/16(晴れ、夕方小雨少々)

7:00 寸又峡温泉より出発する。

9:30 取水堤防。この付近は結構な水量でゴルジュや釜が点在。数か所を泳いで突破する。

11:10 青なぎ沢出合。大きめの堤防を越えると河原歩きが続く。自分はこの辺りで楽勝だと思っていた。が、全然そんなことがないとこの後思い知らされる。

途中釣り師と遭遇するも断りを入れて先に進ませてもらう。彼らは山伏の段から降りてきたとのことだった。

12:30 上西出沢出合。ここから再びゴルジュや釜が出てくる。自分は2か所お助け細引きで補助してもらった。これより先では釣り師はなかなか入れないと思われ魚影が濃くなっていた。標高 889m より上は幕営適地が点在していた。

15:00 幕営地。小粒の砂利地で柔らかく寝心地が良かった。お酒を飲み楽しく過ごす。

2日目 9/17(晴れ)

6:20 幕営地出発。

7:10 標高 958m 付近。ここから再々ゴルジュ地帯。2~3m くらいの滝、足が届きそうで届かない淵が幾つも現われる。高巻いた場所 1 か所でトラロープがあった。今回は先日の釣り師としか会わなかったが、ここまで入る人もいるようだ。

11:00 上西平。大きな崩壊地から支沢が入ると、川幅も狭くゴルジュも狭くなった。ただゴルジュに挟まった倒木や大きな岩を超えるのが大変だった。藪は濃いが大きな魚が泳いでいた。

12:00 林道の橋。地図にも無い崩壊した林道。この林道で下山できないか偵察した。が、すぐに落差 100m を超える崩壊地となる。広瀬 L が試しに進んでも固い砂利の斜面があり蹴りこめず進むのは困難。その後も崩壊地が多発するのを鑑み進むのは断念。沢に戻る。

12:30 詰め。黒法師岳南の分岐から東北東の枝沢に入る。途中よりかなり悪いザレの急斜面になる。坂野さんが右側の笹の尾根をスタスタ登り、自分もなんとか右側の尾根に逃げ、お助けひもで補助してもらい登りきる。

13:30 稜線。ひとまず一安心。

15:00 ヘリポート。広い草原地帯。もし 2 泊するならここが良さそう。ただ水

場は無い。

16:30 前黒法師岳。ここまでくると体力の消耗も相当なもので、自分はここの手前 300m の登りが今回の山行で一番きつかった。

19:00 前黒法師登山口(林道)。手前 400m の下りでヒルの襲撃に合う。

20:00 寸又峡温泉着。

当初 2 泊 3 日の予定であったが、天候に恵まれ下山は遅くなったものの 1 泊 2 日で下山した。とても疲れたが自分の力量を確認できたと感じる。ありがとうございました！

